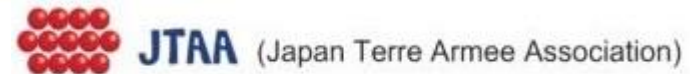


**TERRE ARmee**  
SUSTAINABLE TECHNOLOGY

# 他構造物との取合い

Name  
Date



一般社団法人 日本テールアルメ協会

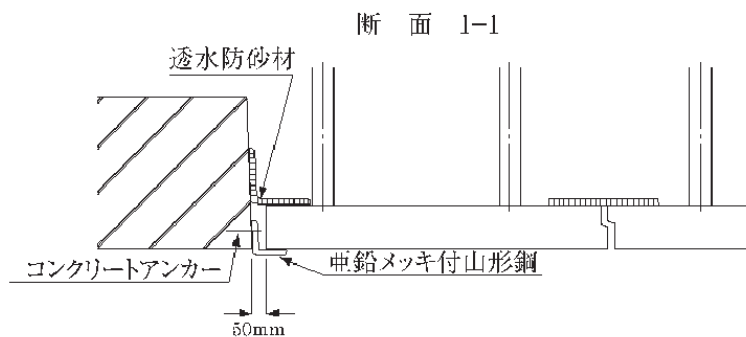
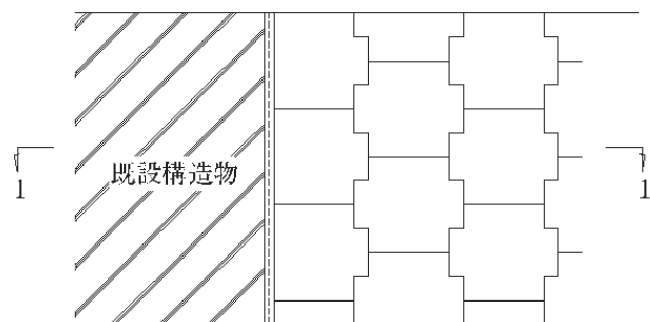
# 構造物との取合い部での留意事項

## 【ポイント】

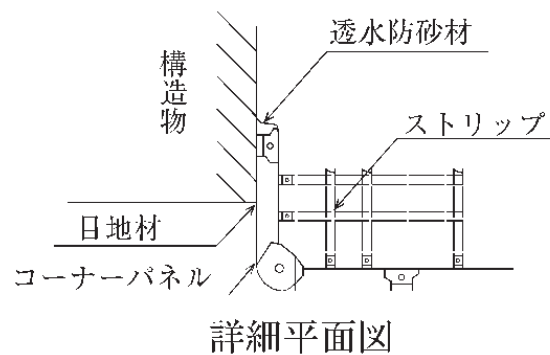
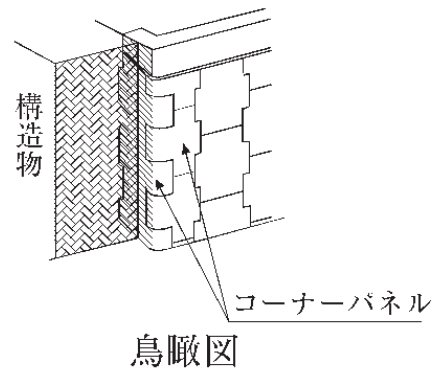
- ・端部取付金具を使用
- ・透水防砂材を敷設
- ・盛土材料に碎石使用
- ・盛土の仕上がり厚を小さく
- ・小型転圧機械による入念な締固め
- ・必要に応じ補助ストリップを使用

『補強土(テールアルメ)壁工法 設計・施工マニュアル 第4回改訂版』より

# 構造物との取合い例



(a) 端部取付金具 と例



(b) コーナースキンを使用した例

図-5.54 既設構造物との取合いの例

# 橋台との取合い(橋台背面アプローチ部)

## 【盛土材料の条件】

- ・締め固めが容易
  - ・非圧縮性、透水性がある
  - ・水の浸入に対し、強度低下が少ない
- ※一般には砂質土を使用

表-参 4.1 橋台背面アプローチ部に用いることが適切な材料の仕様例

項目	範囲
最大粒径	100mm
4750 $\mu$ m ふるい通過百分率	25~100%
75 $\mu$ m ふるい通過百分率	0~25%
塑性指数 $I_p$ (425 $\mu$ m ふるい通過分について)	10 以下

※：有機質土、火山灰質の細粒土を含む材料を除く。

表-参 4.2 橋台背面の締め固め管理値の例

橋台のタイプ	一般の橋台背面	インテグラルアバット構造の橋台背面
締め固め度 $D_c$ ※1,2	$D_c >$ 平均 92%, 最小 90%	$D_c >$ 平均 97%, 最小 95%
仕上り厚	200mm 以下	

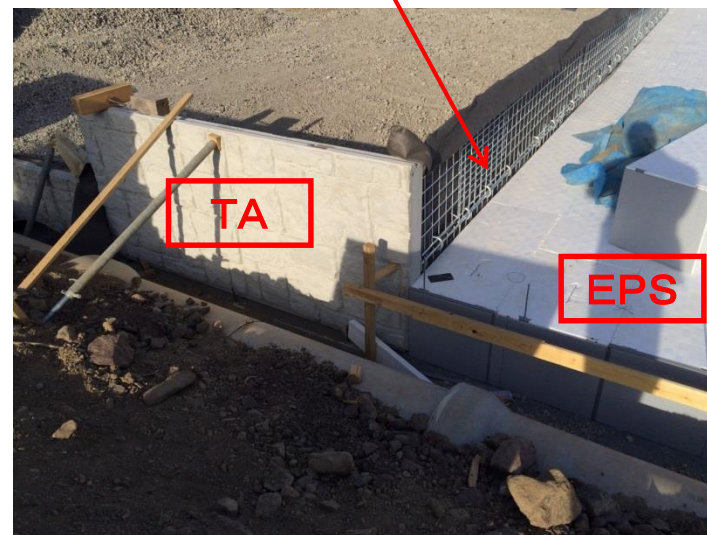
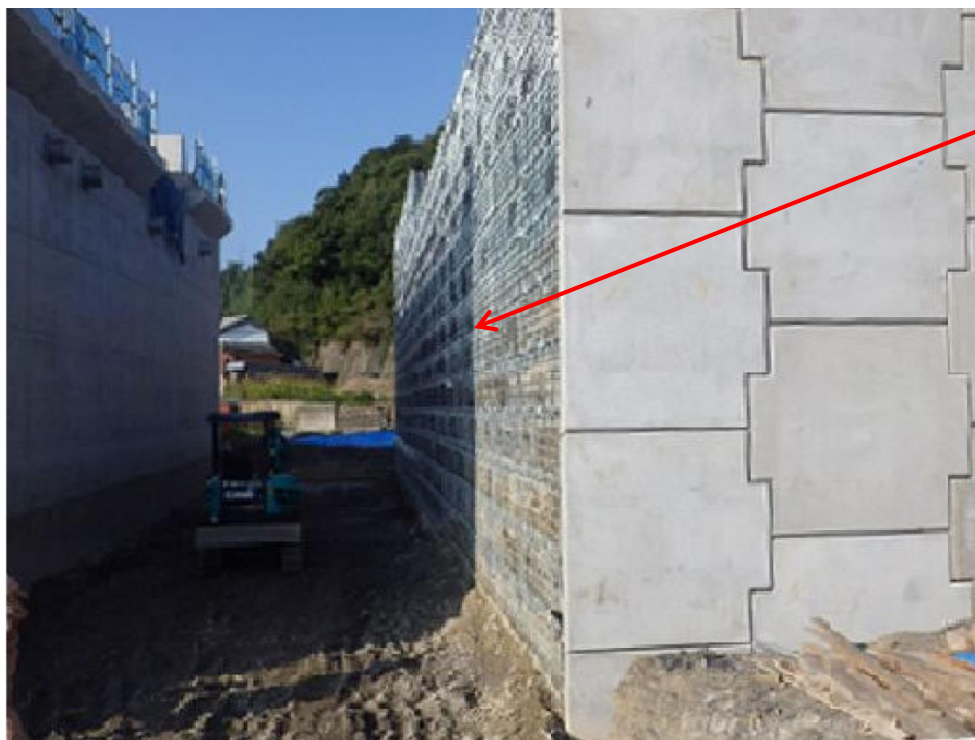
※1：上砂区分が砂質土の場合に適用。締め固め度は、施工管理高ごとに測定し、その平均値及び最小値で照査する。測定点数は、施工面積に応じて設定する。

※2：突固め方法が C, D, E 法の場合の管理基準値を示す。

# 軽量盛土(EPS,FCB)との取合い

軽量盛土(EPS、FCB)とテールアルメ工法が隣接する場合、軽量盛土に補強土の側圧が発生する。

テールアルメ側に土留めを行う必要があることから、テールアルメ側面を鋼製のメッシュパネルを壁面材とし、これにストリップを取付けた「テラトレール工法」により土留めを行う。



# 【橋台との取合い】圏央道 桶川IC(埼玉県桶川市)



発注者:

国土交通省

大宮国道事務所

施工時期:2015年3月

施工規模:(9ヶ所)

合計面積 2,275m<sup>2</sup>

最高壁高 Hmax=9.5m

特徴:

圏央道桶川インターランプ部  
にて採用される。

橋梁及びボックスカルバート  
両面構造が主体。

壁上部は壁高欄構造や  
照明柱が取付く構造となっ  
ている



# 【橋台との取合い】 圏央道 桶川IC(埼玉県桶川市)

橋梁取合部  
両面構造  
独立型防護柵基礎  
施工例



# 【橋台との取合い】国道490号 美東IC(山口県美東町)



発注者：  
山口県  
宇部土木建築事務所

施工時期：2007年4月

施工規模：  
合計面積 1,443m<sup>2</sup>  
最高壁高 Hmax=14.23m

特徴：  
インターチェンジの立体  
交差。橋台取合いに  
採用



# 【橋台との取合い】第二東名高速道路小阿寺川橋(愛知県新城市)



**発注者:**

中日本高速道路(株)  
名古屋支社

**施工時期:**2013年1月

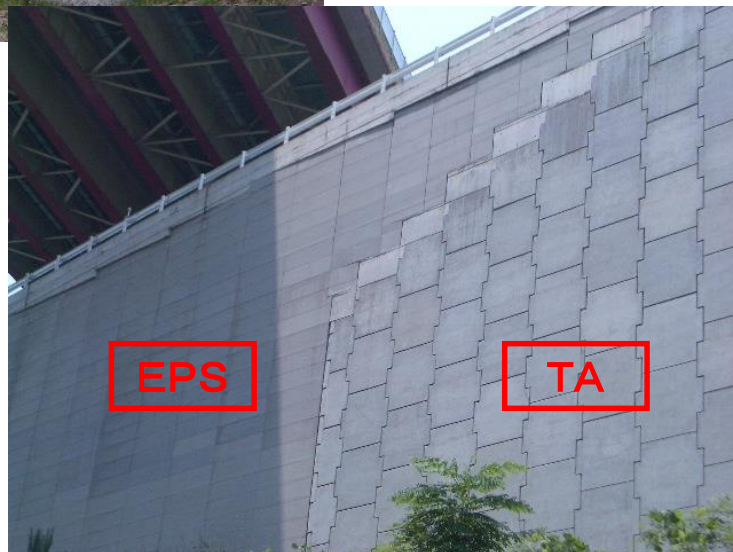
**施工規模:**

合計面積 481.0m<sup>2</sup>

最高壁高 Hmax=14.23m

**特徴:**橋台取り合い部での採用。

# 【軽量盛土との取合い】金屋壬生線(広島県美土里町)



発注者：  
広島県  
芸北地域事務所

施工時期：2002年7月

施工規模：  
合計面積 664m<sup>2</sup>  
最高壁高 Hmax = 15.75m

特徴：  
既存橋脚への荷重軽減を  
目的としたEPSとの併用  
事例。  
TAは複合橋台

# 【軽量盛土との取合い】木次直江停車場線(島根県雲南市)

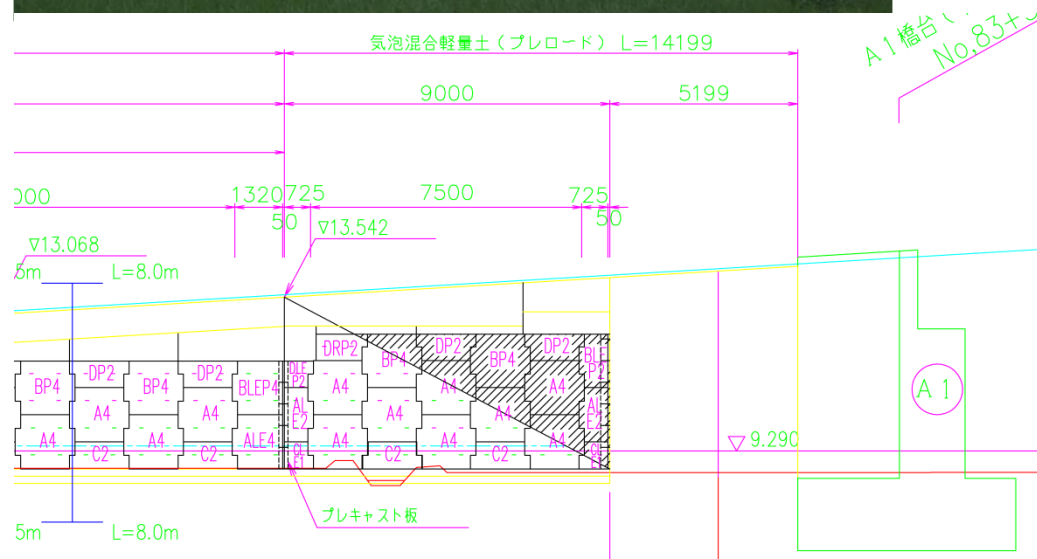


発注者：  
島根県  
出雲県土整備事務所

施工時期：2005年11月

施工規模：  
合計面積 446m<sup>2</sup>  
最高壁高 Hmax=4.5m

特徴：  
橋台背面土圧軽減を目的  
としたFCBとの併用





# 【防護柵基礎との取合い】





# 【配水管の設置例】

